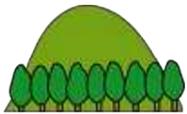


高龍寺登山まつり

高龍寺ヶ岳に百六十七人が登頂



十月五日(日)、第十六回高龍寺登山まつりが、高龍寺登山まつり実行委員会主催により尉ヶ畑で開催されました。

当日は、朝から小雨模様の少し肌寒い天候でしたが、二歳から八十歳の方まで、昨を上回る二百四十四名が、六百九十七メートル先の頂上を目指しました。

山頂では登頂者により一斉にメッセージ付き風船が放たれ、期待をのせて飛んでいきました。

あじさい公園で、尉ヶ畑区の様々なグループによる郷土色豊かな交流バザー・朝日公園では、子ども相撲大会や餅まきが催され、一日中多くの参加者が賑わいました。



男の初心者料理教室



十一月十一日(火)・十八日(火)・二十五日(火)の計三回で料理教室が行われました。食生活改善推進協議会久美浜支部の方々に講師に、さばの味噌煮・きんぴら・厚焼き玉子等、家庭で作られる基本的な料理を自分たちの手で実際に調理しました。参加者の方々は七名ずつ二班に分かれ、野菜の切り方や調味料の量り方等指導して頂きながら和気あいあいとした楽しい雰囲気の中で料理に挑戦されました。



調理後は、参加者の皆さんで作られた料理を試食しながら、料理についての質問をされたり、ご家庭内での料理についてお話をされました。中には、この教室で学んだ料理を、「妻や孫に振舞ってみる」という方もおられました。

久美浜地域
公民館報

館報くみはま

第 3 号
20.12.10発行
TEL 69-0666

『きょうたんご地域探訪』 久美浜編 第三講座を実施

九月二十一日(日)に『きょうたんご地域探訪』久美浜編 第三講座が行われました。

今回は、神谷神社・宗雲寺・如意寺を訪れ、昼食休憩後、稲葉本家・本願寺を巡りました。

きょうたんご地域探訪は第三講座をもって全講座終了しましたが、久美浜地域の様々な自然資源や歴史遺産を巡り、参加者の方々からも、「勉強になった・皆と一緒に見たり聞いたりすることは文献を読むより楽しい」等の感想をいただきました。



親子の さつまいも掘り体験

ふるさと教室



九月二十八日(日)親子のふるさと教室が行われました。今回は、野の砂丘畑で秋の味覚であるサツマイモ掘り体験と焼き芋をしました。

親子で協力して、サツマイモ掘りや焼き芋作りをしました。焼き芋は少し？生焼けなものもありましたが、できたてをおいしくいただきました。

小雨がパラつき天候が心配されましたが、大降りすることなく、参加親子は、大きくおいしそうな砂丘のサツマイモをお土産に持ち帰りました。



久美浜町文化祭

《作品展示》

久美浜町文化祭は、十一月一日・二日の二日間にわたり久美浜小学校体育館で開催されました。

会場には、児童・生徒の作品・一般公募の作品・文化協会加盟団体の作品が、会場一杯に展示され、来場者は展示作品を熱心に見入っておられました。

当日は天候にも恵まれ、二日間で七百三十九名と多くの来場者がありました。



《お茶会》

十一月二日、豪商稲葉本家中庭を会場にお茶会が催されました。

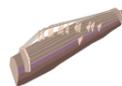
当日は、二百二十名の来場者があり、心地よい日差しの中で、おいしいお茶とお菓子をいただきました。



《箏曲演奏会》

十一月二日、豪商稲葉本家と和室で箏曲演奏会がありました。

当日は、四十名が来場され、箏曲の奏でる音色に聞き入っておられました。



《囲碁大会》

十一月二日、農業センターで囲碁大会が開催されました。

当日の参加者は五十名、今年初めて女性の方の参加もありました。

和やかな雰囲気の中、白熱した戦いが繰り広げられました。



《短歌会》

十月三十日、農業センターを会場に短歌会が開催されました。

当日は、十七名が参加され、先生を囲み、それぞれが思いの一句を発表されました。



文化祭合同公演を開催

百三十九人が来場

久美浜町文化祭の合同公演が、十一月三日(祝)に、久美浜小学校体育館を会場に開催されました。

当日は、二百五十二名の来場者があり、午後五時三十分、オープニングのよさこい踊りで賑やかにスタートしました。

文化協会加入団体による、踊り・歌謡曲・太極拳・大正琴・ダンス・子供太鼓など次々と発表が繰り広げられ、会場内は盛り上がりしました。



歴史講演会を開催

十月二十八日に歴史講演会が開催されました。

第一部は、丹後ふるさと観光大使である坂本与一郎氏を講師に迎え、「古代海部族の活躍」と題した講演会、第二部は、「兜山・熊野神社のいざない」と題した討論会が行われました。

当日の来場者は五十名。会場の稲葉本家と和室は、立ち見ができるほどの人でいっぱいでした。

